

吉野彰さんに 富士市民栄誉賞を授与決定

市は、昨年12月にノーベル化学賞を受賞した吉野彰さんに、
富士市民栄誉賞をお贈りすることをとし1月に決定しました。

問い合わせ／秘書課

☎(55)27003

☎(53)66600

✉hishoo@div.city.fuji.shizuoka.jp

富士市民栄誉賞とは

市民や富士市にゆかりの深い人で、
広く市民に愛され、社会に明るい希望
を与える顕著な業績があった人の栄誉
をたたえることを目的に、平成10年に
創設した賞です。

市民の誇り

リチウムイオン電池を開発した吉野
彰さんは、平成17年8月からの約10年
間、旭化成株式会社富士支社で吉野研
究室の室長として、高性能の次世代電
池に使う素材の研究・開発を行いまし
た。ノーベル化学賞を受賞した吉野彰



あきら 吉野 彰さん

昭和23年1月30日生まれ。大阪府吹田市
出身、神奈川県藤沢市在住。昭和47年3月
に京都大学大学院工学研究科石油化学専
攻修士課程修了後、昭和47年4月に旭化成
株式会社(旧旭化成工業株式会社)に入社。
平成29年10月からは同社名誉フェローを
務める。

さんが、市内でも研究・開発に取り組
まれたことは、市民の誇りであり、子
どもたちをはじめ多くの市民に夢と希
望を与え、市の産業界にも活力を与え
ました。その栄誉をたたえ、創設して
から初めての富士市民栄誉賞をお贈り
することになりました。

リチウムイオン電池とは

小さいサイズで、たくさんの電気を
ためることができるため、スマート
フォンやノートパソコンなどのIT機
器に欠かせないものになっています。
また、電気自動車に利用されたり、太
陽光発電などの自然エネルギーをため
る蓄電池に使われたりするなど、地球
環境にもやさしい技術として世界中で
高く評価されています。

この基本構造を世界で
初めて完成させたのが、
吉野彰さんです。



主な経歴

- 平成13年5月 旭化成株式会社電池材料事業
開発室長
- 平成15年10月 旭化成株式会社 旭化成グル
ープフェロー
- 平成17年8月 旭化成株式会社富士支社 吉
野研究室長
- 平成22年4月 技術研究組合リチウムイオン
電池材料評価研究センター
(LIBTECC) 理事長
- 平成27年10月 旭化成株式会社 顧問
- 平成29年7月 名城大学大学院理工学研究科
教授
- 平成30年4月 九州大学グリーンテクノロジ
ー研究教育センター訪問教授
- 令和2年1月 国立研究開発法人産業技術総
合研究所ゼロミッション国際
共同研究センター所長

主な受賞歴

- 平成16年4月 紫綬褒章
- 平成30年4月 日本国際賞
- 令和元年6月 欧州発明家賞
- 11月 文化勲章・文化功労者
- 12月 ノーベル化学賞



写真提供・旭化成株式会社
▶研究する吉野さん
▲旭化成株式会社での
ノーベル賞受賞会見